

2023年11月12日 週報

お勧め要旨「神がもう一度アブラハム契約を見直された」

聖書箇所：出エジプト記4：29－5：23

今日の主題の意味は、神がもう一度アブラハム契約を見直されたということ。

私たちは、忘れやすい。

視聴触覚による記憶はなかなか忘れないが、肉体的でないことはすぐに忘れてしまう。

特に日本のような異教の世界ではなおさらのことである。

私たちは毎朝起きた時にすぐ、私たちの信じる神はいかに偉大なお方であるかを確認する必要がある。

それがクリスチャンの信仰維持の秘訣。

私たちは、自分の信じる神がどんなに偉大なお方であるかをはっきりと認識していればどんな困難にも立ち向かえる。

だから神がどんなお方であるかを確認することは、とても大切。

しかし多くのクリスチャンは、これから私たちがしようとしているように丁寧で綿密な聖書解釈によって神を再確認することを避け、手っ取り早く恵まれようとする。

特に今日は神の「み名」についての学びなので大切。

神を理解しないでどうして信仰が成り立つのか、私たちの信仰は神を理解している程度に準じて成長する。

(文責：谷口雅昭)

●礼拝のお勧めは谷口執事が担当。お働きが支えられますように。

●11月のお勧めは第三聖日(19日)を藤本先生、第四聖日(26日)を谷口執事が担当くださいます。

●11月の木曜集会はお休みです。

●引き続き藤野牧師のご健康が守られますことをお祈りください。

●先聖日、青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄)別による礼拝と定例会がありました。ハンナ会が中心となりクリスマス祝会の準備が進められていますから感謝します。

●秋の深まりとともに植物部(香佳姉)によって植え替えや手入れがなされています。お働きを感謝いたします。

●教会と家庭で結ばれることに感謝。現在教会ではオンライン礼拝がなされています。

●先、月曜日(11/6)、歌の森教会(富山県射水市)で中部地区牧師会があり、加治佐,バーゲット,秋山,斉藤,白井の各師は対面。疋田,上田(晃),栗原,上田(廣),上田(平),ミクガウワン,藤野の各師がオンラインで参加。

●1/25,26、F国内宣教委員会【井口拓志師】は教役者フェローシップ(静岡県立朝霧野外活動センター)。テーマ「御言葉の励まし・交わりの励まし」。説教者・榎本昌博師。

●調布バプテスト教会派遣宣教師 孫武先生より<帰国のお知らせ>のお手紙を掲示。

●「神学校だより」(vol.91)、「宣教クォーターリー」(2023年秋号)が発行されています。どうぞお取りください。

●健康のすぐれない兄姉、痛みの中にある兄姉に主の良きお支えがありますように。